

## 平成23年度第1回防災研究フォーラム幹事会 議事録

日時：平成23年10月31日（月） 13:30～15:30

場所：文部科学省ビル5階 5F5会議室

出席（敬称略）

【防災科研】岡田（防災研究フォーラム代表・理事長）、松本（事務局長）、真木、梶原、橋本、関口（幹事長）

【東大地震研】小屋口（所長）、中田、森田、吉田、三浦、飯高

【京大防災研】中島（所長）、西上、釜井、竹林

【オブザーバ】【文科省地震課】寺田、迫田、安藤【防災室】南山

報告

1. 幹事会メンバー
2. 平成22年度会計報告

議題

1. 平成23年度予算
2. 平成23年度突発災害調査について
3. 第10回防災研究フォーラムシンポジウムの開催
4. その他

報告

資料確認

### 1. 幹事会メンバー

幹事会メンバー及びオブザーバ自己紹介

### 2. 平成22年度会計報告

各機関より決算報告があった。

議題

### 1. 平成23年度予算

事務局より平成23年度の予算について報告があった。事務局を担当する機関の予算について、150万円以下とすることが確認された。

### 2. 平成23年度突発災害調査について

事務局よりトルコ地震とタイ水災害での派遣が提案され、竹林幹事より防災研から1月～2月に派遣予定であることが報告された。またICHARMからの派遣隊が11月10日出発であるとの情報提供がされた。防災研究フォーラムの突発災害調査について、科研費等で行う災害調査の予備調査として行ってもよいのかという疑問が出され、四川地震発生の際に予備調査として派遣されたとの発言が吉田幹事よりあった。タイの水災害についてはカンボジアも含む形で、11月中の派遣に向けて募集を行うことになった。トルコ地震については自然災害協議会で委員会を立ち上げているということで、防災研究フォーラムとしては保留とすることとなった。

### 3. 第10回防災研究フォーラムシンポジウムの開催

事務局よりプログラム案について説明があった。来場者層・開催目的等を明確にした上でプログラムを作成すべきという意見が寺田課長（オブザーバ）よりあり、事務局で再度案を練り直すこととなった。日時については1月21日（金）か28日（金）で決定された。会場については、前回使用した東大福武ホールが良いのではという意見が出たが、東日本大震災後の防災研究フォーラム初のシンポジウムであることを考えると、より多くの人員を収容できる施設の方が適しているのではないかという意見があり、他の施設も含む現在の予約状況を鑑みて事務局で決定することとなった。

#### 4. その他

事務局より、防災研究フォーラムのあり方についてWG等を作り見直すべきではないかという提案がされ、了承された。